

はじめに

本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。
(例) **RS01** : CN-RS01D/WD、CN-RS01DFA
LR710 : CN-LR710DFA、CN-LR710DFB、CN-LR710DFC(F/G)
- 本書では、今まで一度もバージョンアップを行ったことのない方に対しても説明していますので、過去にバージョンアップを行った場合は、本書に記載されている新機能がすでに搭載されている場合があります。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

主な更新内容

<地図データベースを更新>

- 高速・有料道路情報は2019年4月中旬開通分まで収録、国道・都道府県道は2019年2月まで収録
・上記以外で開通を対応した区間：
東北自動車道……………滝沢中央スマートIC
首都高速1号羽田線……………羽田入口
山陰自動車道……………鳥取西IC～青谷IC
主要地方道36号 築館登米線……国道4号バイパス接続～築館東IC
国道408号……………宇都宮市野高谷町～板戸町
国道357号……………東京都港区台場2丁目～品川区八潮3丁目
※上記区間は、道路基本情報が反映されているため、ルート案内は可能ですが施設等の詳細情報は実際とは一致しない場合があります。
- 新しい地図の収録情報については、P.22をご覧ください。

ご使用前に

- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションについては「対応機種」(表紙)をご確認ください。
- GPSを受信できない場所では、バージョンアップを行うことができません。
バージョンアップを行う前に屋外など見晴らしの良い場所でGPSを受信してください。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。
複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。
他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
今までご使用されていた地図データ(地図SDHCメモリーカード)は使用できません。
フォーマットして、通常のSDHCメモリーカードとしてご使用いただけます。
- バージョンアップを行うと、保存されていないルートは自動的に消去されます。
残しておきたいルートは保存してください。
- ナビゲーションにセキュリティ設定をしている場合、バージョンアップ後の再起動時にセキュリティコード入力画面になることがあります。バージョンアップ前にセキュリティ設定についてご確認ください。